地域振興、160万円助成

とうしん協力基金 多治見の7団体へ贈る

東濃信用金庫のとうしん地域振興協力基金の助成金交付式が19日、多治見市役所であり、市内7団体に計160万円が贈られた。

基金は地域の産業、社会福祉、文化活動の振興を目的に1990年に設立。助成金を県内の営業エリアの16市町村の団体に贈っており、累計は3億2188万円になった。

7団体はたじみ音楽でまちづくり市民協議会、多治見青年会議所、市文化振興事業団、多治見少年少女合唱団とシニアコア、虎渓山文化の森プロジェクト委員会、オリベステーションたじみ観光イベント実行委員会、多治見市。各団体に5万～50万円を贈った。

加藤秀昭専務理事は各団体の代表に目録を手渡し、「助成金の交付は32回目。当初と金利は大きく違うが、当金庫からの寄付を加えて実施している。今後も続けていきたい」とあいさつした。（野中準二）

助成金の目録を手にする7団体の代表者ら＝多治見市役所

無断複製・転載を禁じます